

2013年7月30日

各位

## 「ケーブルテレビ・アワード2013」入賞作品発表について

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟  
株式会社イード

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟（東京都中央区、理事長：西條 温）と株式会社イード（東京都中野区、代表取締役：宮川 洋）は、7月30日「ケーブルテレビ・アワード2013」（会場：東京フォーラム 主催：一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟／一般社団法人日本CATV技術協会／一般社団法人衛星放送協会）にて、「ケーブルテレビ・アワード2013」の結果を発表しました。

ケーブルテレビ・アワードは、各地で地域社会に貢献しているケーブルテレビ事業者を対象に、年1回、サービスやプロモーション活動を表彰するアワードで、今年で6回目となります。

プロモーション大賞部門グランプリを受賞した、ジャパンケーブルネット株式会社のJCNスマートテレビキャラクター「アンドロイドマツケン」とプロモーション曲「アンドロイドマツケンサンバ」は、次世代STBを使った新サービス「JCNスマートテレビ」を訴求するため、幅広い層に認知度・好感度の高い「松平健」氏を起用し、特徴的なキャラクター「アンドロイドマツケン」に扮して「アンドロイドマツケンサンバ」を踊りました。

「マツケンサンバ」を独創的にアレンジすることで、非常にインパクトのあるキャラクターとして確立させ、「アンドロイドマツケンサンバ」プロモーションビデオを話題拡散させることで広告効果を狙った作品です。

また、ベストプラクティス大賞部門のグランプリを受賞した、株式会社唐津ケーブルテレビジョンの「おくやみ情報」番組を自動生成・自動配信地域のつながりを独自の情報流通モデルでサポートは、地域コミュニティにおいて依然ニーズの高い「おくやみ情報」。

放送には、日々の情報収集とフリップ作成など制作にかかる労力、誤情報配信の際のリスクなどが課題でした。葬儀店に設置したPCから自動的におくやみ情報画面を生成する事により、情報収集と制作にかかる労力を削減するとともに、葬儀店と喪主が掲載情報を事前確認することで、誤情報配信のリスクも最小限に抑えました。

現在はデータ放送でも閲覧可能としており、地域に不可欠なコンテンツとして定着しています。

主な結果は以下のとおりです。

■プロモーション大賞部門

グランプリ：JCN スマートテレビキャラクター「アンドロイドマツケン」と  
プロモーション曲「アンドロイドマツケンサンバ」 （ユニーク部門）  
ジャパンケーブルネット株式会社  
準グランプリ：放送案内チラシ （チラシ部門）  
ケーブルテレビ株式会社

■ベストプラクティス大賞部門

グランプリ：「おくやみ情報」番組を自動生成・自動配信  
地域のつながりを独自の情報流通モデルでサポート  
株式会社唐津ケーブルテレビジョン

プロモーション大賞 受賞作イメージ

<p>グランプリ： JCN スマートテレビキャラクター 「アンドロイドマツケン」と プロモーション曲「アンドロイドマツケン サンバ」</p>	<p>準グランプリ： 放送案内チラシ</p>
<p>ジャパンケーブルネット株式会社</p>	<p>ケーブルテレビ株式会社</p>
	

以上

■本件に関するお問い合わせ

株式会社イード

担当： 大羽

広報担当 柴田 E-mail：[pr@iid.co.jp](mailto:pr@iid.co.jp)

〒164-0011 東京都中野区中央 1 丁目 38 番 1 号 住友中野坂上ビル 16 階

TEL：03-6304-0091 / FAX：03-5332-5760

一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟

担当： 小山

〒104-0031 東京都中央区京橋 1 丁目 12 番 5 号 京橋 YS ビル 4 階

TEL：03-3566-8200 / FAX：03-3566-8201

E-mail：[award@catv.or.jp](mailto:award@catv.or.jp)